



平成24年度当初予算	・・・02—05
新しい「ごみの分別収集」説明会開催	・・・06—07
東日本大震災から1年 -3.11を絶対に忘れない	・・・08
FlashNews (まちの話題)	・・・10—11



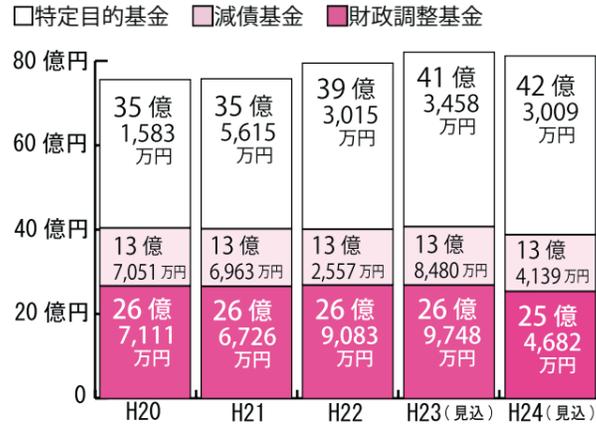
満天に輝く星のように
きれいな花がいっぱい咲くといいな

3月8日、江川保育園の園児が西はりま天文台公園内に「宇宙桜」の苗木を
植樹しました(関連記事10頁)。

2012
4
No.79



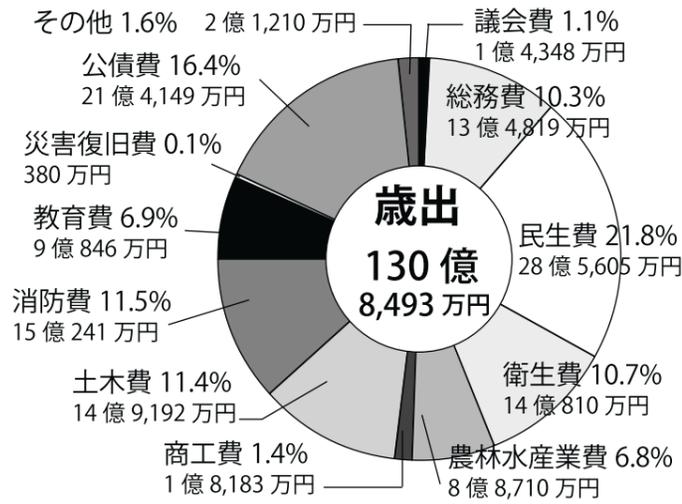
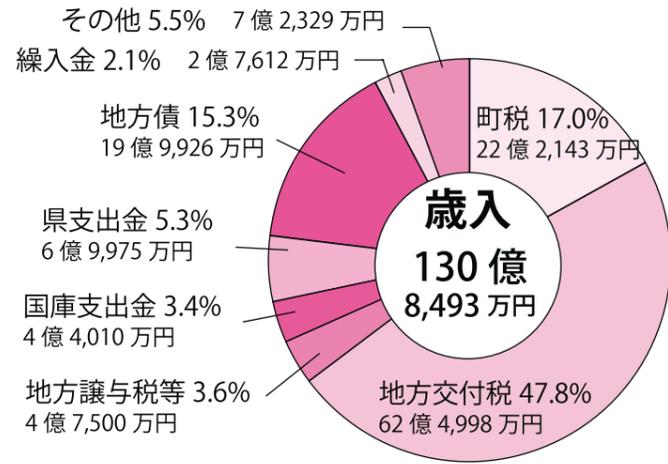
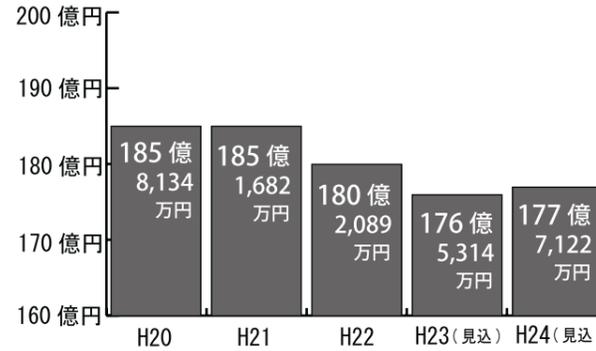
■グラフ① 一般会計基金残高の推移



■基金の用語解説

特定目的基金 特定の目的のために積み立てられた基金
減債基金 公債費（借入返済の費用）の増加に備えて積み立てられた基金
財政調整基金 予測できない収入の減や支出の増加に備えて設けられる基金

■グラフ② 一般会計町債残高の推移



防災行政無線のデジタル化を実施
 総事業費は約13億円。事業は平成25年度も継続

予算 平成24年度

本年度の当初予算は、一般会計130億8,493万円で、13の特別会計と企業会計を合わせると総額213億5,831万円となります。防災行政無線のデジタル整備費に8億7,367万円を計上するため、一般会計は前年度に比べ0.4%の増となります。災害関連事業は、災害復旧から防災・減災対策への取り組みに重点を置きます。

▶防災行政無線のデジタル化事業では、防災行政無線を光ファイバ網と接続し、ケーブルテレビの放送と連動することで、新たな防災情報システムとして機能を強化します（写真は三日月小学校に設置している屋外拡声器）。



今回デジタル方式で整備することによって、システムの統一や音声品質の向上、町が合併後に整備し

現在の防災行政無線は、合併前に使用していた4町のアナログ式無線を暫定統合したもので、老朽化などによって災害時の情報伝達手段としての機能が十分に発揮できない場合があります。

今回デジタル方式で整備することによって、システムの統一や音声品質の向上、町が合併後に整備し

資源回収ステーション設置に助成

平成25年4月から新しい処理施設が稼動するのに伴い、ごみの減量化と限りある資源をリサイクルするため、集落ごとの資源化ごみ回収ステーションの設置費に助成します。また、自然エネルギーの有効活用に向けて、住宅用太陽光発電システム設置に、町内業者の施工なら最大20万円の補助金を交付します。

農林業関係では、有害鳥獣対策に重点を置きます。防護柵設置費に対する助成、シカ捕獲実施隊編成費など総額で5484万円の事業費を計上しています。

建設関係では、道路や橋梁の新設改良費や維持管理費に5億3665万円、本年度から防水工事などを施す橋梁の長寿命化事業

にも無料対象を小学生以下から中学3年まで引き上げます。

1600万円を計上しています。

消防関係では、佐用町、太子町、相生市、宍粟市、たつの市の3市2町で消防広域化を検討するため協議会を設置するとともに、広域消防救急無線デジタル化に向け、共同で調査します。

町債借入約20億円で合併以降最高

歳入では、町税が年少扶養控除の廃止などにより個人町民税が9.9%増の6億3309万円となりますが、固定資産税は家屋分が評価替えにより減少、償却資産分についても新規の設備投資が見込めないため6.6%減の13億3834万円となります。

また、町債は防災行政無線デジタル整備事業に8億7220万円を予定しているため、前年度比46%増の19億9926万円を見込んでいます。合併振興基金積み立てのため

(次ページに続く)

協働のまちづくり - まちづくり協議会、地域づくり協議会の運営	3,183 万円	
情報・通信		
事務用パソコンのOSの更新	3,185 万円	※新規事業
佐用チャンネルの高画質（ハイビジョン）化	1,155 万円	※新規事業
地域情報の発信	668 万円	
光ファイバ網の管理などの経費	5,471 万円	
少子化・子育て		
乳幼児らの医療費助成制度を拡充 (小学6年生以下無料 → 中学生以下を無料に)	6,958 万円 (350) 万円	※新規事業 (拡充分)
子ども手当	2 億 7,960 万円	
子育て支援センターの管理・運営	1,913 万円	
保育園（12 園）の管理・運営	5 億 3,671 万円	
健康・福祉		
病院群輪番制運営に対する助成	2,175 万円	※新規事業
南光地域福祉センター改造工事	3,220 万円	※新規事業
外出支援サービス（さよさよサービスなど）	4,520 万円	
敬老会の開催	749 万円	
障がい者支援費	3 億 8,904 万円	
救急医療等医師の確保対策	625 万円	
環境衛生		
住宅用太陽光発電システム設置に対する助成	560 万円	※新規事業
ごみ分別収集に向けた取り組み		
・コンテナ、ネットかごなどの購入	1,879 万円	※新規事業
・資源回収ステーション設置に対する助成	4,500 万円	※新規事業
・パッカー車、パワーゲート付きダンプ車の購入	1,470 万円	※新規事業
商業・産業・建設		
新規就農者に対する給付金	750 万円	※新規事業
地域農業の担い手に農地を貸し出す人に対する助成	695 万円	※新規事業
町商工会館改修費に対する助成	3,000 万円	※新規事業
橋りょう長寿命化のための詳細設計、修繕工事	1,600 万円	※新規事業
商工業後継者育成支援及び特産品開発に対する助成	200 万円	
シカ捕獲実施隊編成費など有害鳥獣対策の拡充	5,484 万円	
ほ場整備などの農業生産基盤整備事業	4,689 万円	
ため池改修事業	5,100 万円	
地籍調査	1 億 9,192 万円	
町道の維持管理と新設改良	3 億 4,248 万円	
橋りょうの維持管理と新設改良	1 億 9,417 万円	
消防・防災		
消防団再編に伴う分団車両の購入（3 台）	2,160 万円	※新規事業
西播磨地域消防広域化を検討する協議会を設置	280 万円	※新規事業
消防救急無線デジタル化のための西播磨地域共同調査費	741 万円	※新規事業
教育		
小学校（10 校）の管理・運営（教員の人件費除く）	1 億 6,083 万円	
中学校（4 校）の管理・運営（教員の人件費除く）	9,670 万円	
学校給食センターの運営	1 億 3,448 万円	

問 総務課財政室 ☎ 82-2549

平成24年度の主な事業

災害復旧・復興		
被災地支援活動に向かうボランティアバスの運行費用を負担	100 万円	※新規事業
防災行政無線デジタル化事業 (あわせて各自治会集会所などに光ファイバを引き込み、情報伝達手段を充実)	8 億 7,367 万円	※新規事業
各支所にフェニックス防災システム支援端末を設置	91 万円	※新規事業
発電機、テレビなど避難所用備品の充実	236 万円	※新規事業
自主防災組織への活動助成	340 万円	※新規事業
追悼式の開催	74 万円	
防犯灯の新設・老朽化設備一斉更新（LED化）	1,987 万円	
高齢者住宅再建などの支援金	500 万円	
生活復興資金融資などの利子補給	545 万円	
荒廃渓流の整備による治山事業	4,445 万円	
台風第9号災害で被災された商工業者を対象にした融資に対する利子補給	1,040 万円	
災害対応物資の購入（非常食、毛布など）	472 万円	
農林水産施設災害復旧費	380 万円	
台風第9号災害遺児等修学・生活支援金	136 万円	
地域活性化		
申山残土処分場活用計画作成	500 万円	※新規事業
コミュニティバスなどの運行委託 (船越線、江川線、三日月～播磨科学公園都市線)	1,216 万円	

会計別予算額

会計区分	予算額(万円)	伸率(%)
一般会計	130 億 8,493	0.4
特別会計		
国民健康保険特別会計	23 億 3,885	3.0
後期高齢者医療特別会計	2 億 8,806	10.6
介護保険特別会計（事業勘定）	20 億 6,140	6.6
介護保険特別会計（サービス事業勘定）	866	△4.2
朝霧園特別会計	1 億 2,715	△0.8
簡易水道事業特別会計	8 億 1,979	△14.8
特定環境保全公共下水道事業特別会計	10 億 3,550	3.5
生活排水処理事業特別会計	5 億 1,277	△5.9
西はりま天文台公園特別会計	1 億 8,148	△0.2
笹ヶ丘荘特別会計	1 億 1,993	2.5
歯科保健特別会計	2,682	△9.7
宅地造成事業特別会計	2,973	△37.6
農業共済事業特別会計	9,839	△2.3
石井財産区特別会計	365	0.7
特別会計合計	76 億 5,218	0.8
水道事業企業会計		
収入	4 億 4,241	△34.8
支出	6 億 2,121	△26.2
一般・特別・企業会計総額	213 億 5,831	△0.5

一般会計の町債残高は、町債残高が増加し、一般会計に繰り入れます。

町債残高が増加する理由は、一般会計に繰り入れ、調整基金を1億6100万円取り崩し、一般会計に繰り入れます。

町債残高の推移は、3ページのグラフ①②をご覧ください。

（※財政調整基金残高と町債残高の推移は、3ページのグラフ①②をご覧ください。）

合併以降順調に減少してききましたが、本年度は借入予定額が多くなるため、1億1800万円増加し、177億7122万円となる見込みです。

ハンガーや傘など、燃えるものと燃えないものを分けることが難しい場合は、どうするのか。

回答 分けることができない場合は、「燃えないごみ」として出してください。

リサイクルマークが付いていないものは、燃えるごみとして出すのか。

回答 燃えるものか、燃えないものかを分けて出してください。

新聞や雑誌など結束するひもは、ビニールなど材質に制限があるのか。

回答 材質に制限はありません。

缶はつぶして出すのか。

回答 なるべくつぶさずに出してください。

容器は洗ってから出すと説明を受けたが、油が入っていた容器など洗ってもきれいに出来ないものはどうすればいいのか。

回答 きれいに洗うことが難しい場合は、プラスチック製品は「燃えるごみ」、ビ

ンや缶類は「埋め立てごみ」として出してください。

割れたガラスやとがった金属類などは、どのように出したらいいのか。

回答 新聞紙などに包んで、ガラスは「埋め立てごみ」、金属類は「燃えないごみ」の指定袋で出してください。

資源回収ステーションについて

資源回収ステーションはだれが管理するのか。

回答 自治会で管理してください。

資源回収ステーションに設置する資源回収箱は、1カ所当たり何個か。

回答 コンテナ5個とネットかご2個を基準とし、世帯数によって調整します。

出されたものが回収箱にきちんと分別されていない場合、回収されるのか。

回答 回収されない場合があります。回収できない理由を明記したシール

を貼りますので、自治会で分別をお願いします。

その他

新しい分別収集では、いつまでにごみや資源を出せばいいのか。

回答 収集日の午前8時30分までにしてください。

7月以降、クリーンセンターへの直接搬入はどうなるのか。

回答 平成25年3月末までは、これまでどおり佐用クリーンセンターへ搬入してください。ただし、25年4月以降は、埋立ごみ以外は新しいクリーンセンターへ搬入してください。くわしくは、別途お知らせします。

子ども会などの廃品回収に新聞や雑誌、缶などを出したり、店頭回収にペットボトルやトレイを出したりしている。新しい分別収集が始まって、新しい分別収集は始まるのか。

回答 いずれの場合も、リサイクルされ、資源として再利用されます。出しやすい

ところに出してください。

説明会に来られなかったかたに対して、説明会を開催する予定はあるのか。

回答 ご要望に応じて、説明会は随時開催します。

また、ケーブルテレビ「佐用チャンネル」で分別方法を紹介した番組を放映したり、自治会などへDVDを貸し出したりします。

そのほか、収集日や分別内容をくわしく記載した「収集カレンダー」、「分別ガイドブック」、「分別一覧表」を6月中に各戸に配布して、分別収集に関する周知を図ります。

燃えるごみに、ペットボトルなどの資源が入っていないら収集しないのか。

回答 燃えないものが入っていないければ収集しますが、できるだけ分別にご協力をお願いします。

ごみ袋の値段は変わらな

回答 これまでどおり、1袋40円です。(燃えるごみ専用の少量サイズは25円)



シリーズ **ごみのはなし** Vol. 6

2月14日に行われた下秋里集落の説明会。参加者の皆さんは真剣な眼差しで説明を受けていました

すべての自治会で 新しい「ごみの分別収集」 説明会を開催

町では、昨年12月12日から2月28日まで、すべての自治会で説明会を開催し、新しいごみの分別収集について町の考え方を説明し、皆さんの声をお聴きしました。今月号では、各会場で出たご質問やご要望、それに対する町の考え方、その他様々なご意見を紹介します。なお、同じ内容のご意見は、まとめて掲載しています。

分別方法について

割れたビンは何に分別すればいいのか。

回答 割れていても「ビン」として分別してください。

ビンのふたは、何に分別すればいいのか。

回答 金属類は「燃えないごみ」、プラマークがついていれば「プラスチック」に分別してください。

ライターは何に分別すればいいのか。

回答 「燃えないごみ」です。ガスを使い切ってから出してください。

ペットボトルの開け口に残るリングはどうするのか。

回答 リングは取る必要はありません。

牡蠣やはまぐりなど、貝殻は何に分別すればいいのか。

回答 「燃えるごみ」です。

各地域のモデル地区で新しい分別収集を先行開始

大坪、力万、東徳久、仁増の4集落で、新しい分別収集が先行して行われます。各地域からモデル地区として1集落を選定して実施するもので、モデル地区で出た課題や問題点は、7月からの本格実施に向けて改善し、反映させます。

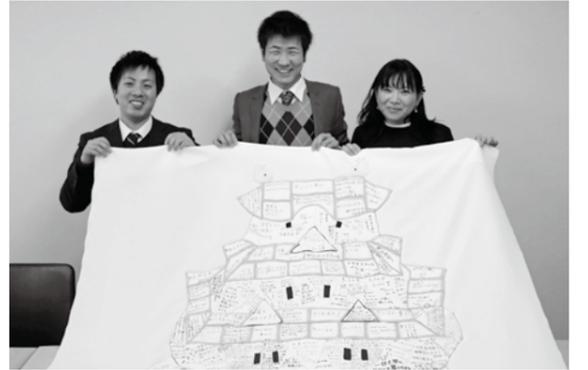
既に先行開始している力万集落では、集落内に資源回収ステーションを設置。地域住民の皆さんはごみを分別し、缶やビンなどを資源ごとに回収箱に出していました。



力万集落の資源回収ステーション

谷口慎一郎さん（真盛）が応援メッセージを集めパッチワークにして被災地へ

156人分の思いをつなげる



完成したパッチワークを手にする谷口さん（中央）

谷口慎一郎さん（真盛）が、東日本大震災で被災した宮城県に、応援メッセージを書いて姫路城形のパッチワークにして贈る支援活動を行いました。

3年前の水害では、全国からの温かい支援が町を復興する原動力だと感じた谷口さん。震災発生後、当時の恩返しをという思いから、それまで勤めていた会社を退職。宮城県東松島市で約50日間、泥かきなどのボランティア活動を行いました。

現地の声を聴き、継続した支援が必要と感じた谷口さんは、播磨NPO活動支援センター（姫路市）が開催したボランティア講座の受講生とともに今回の活動を計画。3月11日に姫路駅周辺で集めた156人分のメッセージを、縦2m、横1.5mの布に、針と糸で丁寧に縫い合わせました。

谷口さんは「156人分の思いをつなげた。活動を通じて、さらに支援の輪が広がれば」と笑顔で話していました。

佐用高校生が仮設住宅前に花苗を植栽する支援活動を実施

つながりで継続した支援を



仮設住宅前で植栽する生徒たち

3月16日から3日間、佐用高校の生徒と教職員20人が、宮城県石巻市の仮設住宅前に花苗を植栽する支援活動を行いました。

この取り組みは、昨年8月に続き2回目。今回植栽した花苗は、パンジーやビオラなど2,000本。同校農業科学科の生徒が、昨年12月から大切に育ててきました。植栽には、震災で被害を受けた宮城県立石巻北高校の生徒や仮設住宅で暮らすかたも参加。活動を通じて、互いに交流を深めました。

参加した生徒たちは「活動を通じて、被災者の心のケアなど精神的な支援が必要と感じた。石巻北高校生とのつながりを大切に、同じ高校生として、これからも自分たちができる支援を継続していきたい」と抱負を語りました。

また、石巻北高校との交流会では、千羽鶴や町民から届けられたマフラーなどの支援物資、佐用小学校PTAの皆さんが集めた義援金、生徒たちに手渡されました。



さよう文化情報センターでの記帳の様子

犠牲になられたかたに哀悼の意を表す
3日間で784人が記帳
東日本大震災から1年を迎え、犠牲となられた皆さまに哀悼の意を表すため、3月9日から3日間、さよう文化情報センターなど町内4カ所に記帳所を開設しました。記帳所には町内外から多くのかたが訪れ、3日間で784人の皆さんが記帳しました。
記帳された芳名帳は、兵庫県を通じて東日本大震災で被災した岩手県、宮城県、福島県へ届けられました。

問 総務課総務人事室 ☎82・2549

災害時における相互協力に関する協定を締結
町村単位では全国初

災害時などに相互協力

3月8日、佐用町と西日本高速道路株式会社関西支社福崎管理事務所、中国支社津山高速道路事務所が、災害時等における相互協力を行う協定を締結しました。これによって、災害時に佐用インターチェンジ広場内に一時避難所を設置したり、災害情報の提供などが行われたりします。

町災害検証委員会から、自動車移動者への情報伝達と誘導改善に関する提言を受け、昨年1月に西日本高速道路や関係機関と「災害時の道路情報伝達・対応連絡会」を設置。これまで合同訓練などを重ねてきました。このたび、同社から協定の提案があり、災害時に迅速に相互協力が行えるよう協定を締結することになりました。

協定の内容は、災害時に佐用

インターチェンジ内広場に一時避難所やドクターヘリ着陸場を設けるほか、災害情報の提供、道路施設補修に関する技術支援など11項目に及びます。
なお、本協定は、県内では兵庫、神戸市に次いで3例目で、町村単位としては全国初となります。

問 建設課河川道路管理室

☎82・2019

主な協定内容

- ・佐用インター内広場を一時避難所やドクターヘリ着陸場などに活用
- ・佐用インター出口や、加西サービスエリアで、避難勧告など災害情報を提供
- ・災害時緊急開口部を活用した緊急車両の運行
- ・避難所への給水支援
- ・災害に係る技術支援（のり面点検や測量調査データの共有）

自然災害などにおける初動対応の強化や消防財政の安定化などを図る
西播磨地域消防広域化協議会が発足

佐用町、太子町、相生市、たつの市、宍粟市の3市2町は、4月1日、消防本部の統合による消防広域化に向けての協議を行う西播磨地域消防広域化協議会を設置しました。
協議会では、平成25年4月に広域消防事務組合の設置を目指して、消防本部の位置や名称、消防運営計画などを協議します。

消防広域化を行うことで、自然災害、大規模事故などへの初動対応の強化、人員配置の効率化や消防財政の安定化などが図れます。
また、消防広域化によって、町民の皆さんへのサービスが低下することはなく、119番通報などもこれまでと変わりません。
なお、町消防団は、広域化せずに現体制のままとなります。

問 消防署 ☎82・3872



贈られたベンチに座り喜ぶ園児たち

木の温もりを感じたよ

県立山の学校が平福保育園に木製ベンチを寄贈

2月13日、様々な自然体験を通じて人材育成を行う県立山の学校（宍粟市）が平福保育園に手作りの木製ベンチを寄贈しました。

贈られたベンチは2脚。年少の園児たちにも座れるように設計されています。材質は柔らかく温かみを感じられるもみの木を使用。生徒たちが授業の合間を縫って、丸太の切り出しから製作までを行い、2週間かけて完成させました。

園児たちは早速ベンチに座って、木のぬくもりを感じていました。

惜しみない拍手に包まれる

住民手づくり芝居が「11ぴきのネコ」を上演

恒例の住民手づくり芝居が、2月25日と26日、さよう文化情報センターで行われました。

今年の公演は、馬場のぼる原作の「11ぴきのネコ」。都会に住む野良猫たちが大きな魚が住む湖を目指す冒険劇です。稽古は10月から開始。本番では、手づくりの衣装をまとった12人の出演者たちが舞台上で熱演。終了後には、盛大な拍手が贈られました。

出演者やスタッフの皆さんは、感激の涙を浮かべながら、その声援に笑顔で応えていました。



熱演する出演者の皆さん



作品を鑑賞する皆さん

170点の力作が並ぶ

三河地域づくり協議会が「みかわ趣味の作品展」を開催

今年で4回目となる三河地域づくり協議会主催の「みかわ趣味の作品展」が、2月25日から3日間、三河地域づくりセンターで行われ、約250人が鑑賞しました。

出展数は年々増加。今年も地域住民の皆さんが手がけた絵画や書道、手芸など約170点が展示。27日にはふれあい喫茶も同時開催され、会場には集まった皆さんの笑顔と賑やかな声が広がりました。

地域交流部会長の淡路剛さん（河崎）は「地域の憩いの場として、これからも続けていきたい」と抱負を語りました。

新入生をお願いします

町青少年を育てる会が佐用地域の各小学校に横断旗を寄贈

町青少年を育てる会が、3月5日、佐用地域の各小学校に横断旗を寄贈しました。

贈られた横断旗は、ホイッスル付きなど全部で64本。現在使用しているものが老朽化し、新入生が登校する4月に合わせて同会が寄贈を計画。旗には「横断中」「ありがとう」の文字と、手をあげて横断する子どものイラストなどが添えられました。

同会会長の山川隆さん（上町）は「4月から、この旗で新入生をしっかりと引っ張って行ってほしい」と代表して旗を受け取った児童たちに激励の言葉をかけていました。



贈られた旗を手にする佐用小学校児童会と町青少年を育てる会の皆さん



22種類に及ぶ鹿肉を使った料理の試食会も行われました

マイナスをプラスに変える

商工会青年部が鹿肉を有効利用した取り組みを報告

鹿肉を活用して町おこしに取り組む商工会青年部が、3月16日、鹿肉有効活用事業報告会で、これまでの活動を報告しました。

鹿による農作物などへの被害は年々増加。町は猟友会の捕獲活動や防護柵の設置を進めていますが、昨年の町被害額は約5,600万円に上ります。同部では、このような町のマイナスをプラスに変えるため、鹿肉の有効活用を模索。平成16年にシカコロッケを開発し、現在、年間約7万個を販売します。

発表した同部の加古原瑞樹さん（上町）は「今後も商品開発を進め、特産品を売り出していきたい」と抱負を語りました。

どんな花が咲くかな

江川保育園の園児が「宇宙桜」を植樹

宇宙を旅した種から育った「宇宙桜」の苗木が高知県仁淀川町から寄贈され、3月8日、江川保育園の園児が西はりま天文台公園内に植樹しました。

同町で採取した「ひょうたん桜」の種200粒が、平成20年11月から国際宇宙ステーションに約8カ月半滞在。帰還後に返還された種は、地域住民によって50本の苗に生育。そのうち1本が、以前から研究で親交のあった同公園に寄贈されました。

植樹した山本亜香里ちゃん（福澤）は「宇宙を見てきた桜の木から、どんな花が咲くのか楽しみ」と笑顔を見せていました。



植樹する園児たち

平福に春の訪れを告げる

宿場町 ひらふくまつり



とき 4月22日(日)
午前10時～

ところ 智頭急行平福駅前広場
雨天の場合は平福体育館

- 大名行列
午前10時に平福郷土館前を出発し、平福の町並みを練り歩きます。
- 演芸(午前11時30分頃開会)
琉球芸能しんか 心-KUKURU、千種たいこ、佐用中学校吹奏楽のほか、各種バザーや特産品販売コーナー、豪華景品が当たるお楽しみ抽選会も行われます。
- 主催
宿場町ひらふくまつり実行委員会

問 商工観光課商工振興室
☎82-0670

■日時 4月13日(金)～27日(金)



■場所 光都チューリップ園
問 播磨高原広域事務組合
☎0791(58)0575
開花状況はホームページで確認できます。
<http://www.harimakogen.jp>

光都ふれあいウォーク
播磨科学公園都市の主要施設と美しい自然に親しみながら、約8キロのコースを

楽しいイベント盛りだくさん 播磨科学公園都市 スプリングフェア

歩きます。
■日時 4月22日(日)午前8時30分集合・午前9時出発
■集合 光都芝生広場南側
■申し込み方法
4月11日(水)午後5時までに、電話、ファックス、Eメール(参加者全員の住所、名前、年齢、電話番号が必要)でお申し込みください。先着300人。当日申込可。
■申し込み・お問い合わせ
播磨高原広域事務組合
☎0791(58)0575
FAX0791(58)1471
Eメール somu@harimakogen.jp

光都プラザフリーマーケット
■日時 4月22日(日)午前10時～午後4時
■場所 光都プラザ
問 光都プラザテナント会
☎0791(58)0715

西播磨フロンティア祭 & イケ麺グランプリ
地域で頑張る団体が活動を発表する「出る杭大会」をはじめ、西播磨のご当地グルメ、ゆるキャラが集まります。

光都チューリップフェア
春の訪れを告げる恒例のチューリップフェア。約5千平方メートルの広場に7種約4万2千本のチューリップが咲きます。

■日時 4月30日(日)午前9時30分～午後4時30分
■場所 スプリング8
問 高輝度光科学研究センター
☎0791(58)2785

今年は、地域の食材を利用したご当地麺料理が大集合します。
■日時 4月29日(土)午前10時～午後3時
■場所 光都プラザ前芝生広場
問 西播磨県民局地域づくり課
☎0791(58)2365

スプリング8施設公開
スプリング8やニユースバル、SACLAなどの施設公開のほか、小中学生でも楽しめる科学実験が行われます。見学には臨時駐車場(西播磨総合庁舎北側)



講演終了後には、活発な意見交換が行われました

集落の要は隣保
「今こそ、集落機能を総点検する時です」。
講演した小嶋さんは、繰り返しこの言葉を口にしました。
同町中村町は400世帯、1220人と町内で最も大きな集落です。小嶋さんは、4年前に区長に就任。直後から、協議費(自治会費)の負担割合や祭りの運営方法、役員の役割分担など、これまでの集落機能を見直しました。
また、コミセン(集落)だよりの発行やホームページの開設など、集落の情報公開を積極的に実施。結果、集落の要となる隣保長の役割と責任を明確化するとともに、住民が集落に対する愛着心を深めることにつながりました。

家族単位で集落を考える
「3年前の水害を経て、地域がどう変わったか。今が集落を見つめ直す絶好のタイミング」と小嶋さんは力説します。
町内の小規模集落では、防災をはじめ、役員の後継者不足や田畑の荒廃など、集落を運営していく上で様々な課題が山積しています。
しかし、小嶋さんは「一人暮らしのかたでも、すぐに帰ってこられる家族が近くに住んでいれば、集落の基盤が変わる。これからは家族単位で集落を考えることが必要」と話し、その上で「次につながる世代をいかに育てることができるか。その視点で集落の機能を総点検して、自治会間の相互協力を考えていくことが大切」と締めくくりました。

自治会相互協力の協議を進める
連合自治会の役員会が多可町で研修

集落機能の総点検を

町連合自治会では、現在、各地域をブロックに分け、自治会の相互協力に関する協議を進めています。3月14日、町連合自治会役員会の研修が多可町で行われ、同町中村町区長で町まちづくり推進会議顧問の小嶋明さんから「自治会の現状と将来」と題した講演が行われました。

三日月駅から 播磨科学公園都市を結ぶ コミュニティバスを開設

4月2日から

JR三日月駅から播磨科学公園都市を結ぶ路線バスの休止に伴い、4月2日から同区間を走る町運営コミュニティバスが運行します。運賃は全区間共通で1人1回大人300円、小学生150円(未就学児無料)。チケット制でチケットは、役場健康福祉課や各支所・出張所で販売しています。運行ダイヤは次のとおりです。また、土・日、祝日、年末年始は運休します。

なお、車両は10人乗りワゴン車です。

■三日月駅発 県立大付属高校行

三日月駅	弦谷橋	ひょうご環境体験館	スプリング8前	西播磨総合リハビリ	県立大付属高校(学校敷地内)
7:20	7:23	7:28	7:29	7:31	7:38
9:15	9:18	9:23	9:24	9:26	9:33
13:25	13:28	13:33	13:34	13:36	13:43

■県立大付属高校発 三日月駅行

県立大付属高校(学校敷地内)	西播磨総合リハビリ	スプリング8前	ひょうご環境体験館	弦谷橋	三日月駅
13:50	13:57	13:59	14:00	14:05	14:08
16:50	16:57	16:59	17:00	17:05	17:08
18:30	18:37	18:39	18:40	18:45	18:48

問 企画防災課まちづくり企画室 ☎82-0664



身障手帳などをお持ちのかたの

軽自動車・普通自動車税減免

身体障がい者手帳などをお持ちのかたが利用する自動車は税の減免を受けることができます。ただし1人につき1台に限ります。

■減免対象となる自動車 身体障がい者手帳をお持ちのかた、または生計が同じかたが取得・所有する自動車で、身体障がい者手帳をお持ちのかたのために継続して使用する自動車

【軽自動車】

■申請場所 税務課または各支所

■申請締切 5月24日Ⓜ

■必要書類 身体障がい者手帳、印かん、運転免許証、車検証

問 税務課町税対策室 ☎82-0662

【普通自動車】

■申請場所 龍野県税事務所

■申請締切 4月1日から納期限まで（納期限後に身体障がい者手帳の交付を受け、減免事由に該当するかたは、該当年度2月末まで）

■必要書類 身体障がい者手帳、印かん、運転免許証など（住民票が必要な場合があります）

問 龍野県税事務所

☎0791(63)5130

国民年金

保険料学生納付特例申請

平成23年度に学生のため、国民年金保険料の納付を猶予されていて、引き続き在学予定のかたに日本年金機構からはがき形式の学生納付特例申請書が送付されます。

同じ学校に在学するかたは、申請書に必要事項を記入し、返送すれば特例申請ができます。ただし、学生納付特例申請書が届かないかたや在学される学校に変更があるかたは、①学生証など在学习の事実を確認できるもの②年金手帳（お持ちのかたのみ）③印かんを持参の上、住民課、または各支所・出張所で手続きをしてください。

法定免除の届出について

国民年金では、障害年金を受給されるようになって、20歳以上60歳未満のかたは国民年金に加入しなければなりません。保険料の納付について法律によって免除される免除制度（法定免除）があります。

法定免除は届出が必要となりますので、障害基礎年金等を受給されているかたや生活保護法による生活扶助を受給されるかたは、①年金手帳（障害年金等の受給者は年金証書）②印鑑を持参の上、住民課、または各支所・出張所でご相談ください。

問 住民課年金・保険室 ☎82-0660

後期高齢者医療制度

保険料率が決まりました

後期高齢者医療制度の保険料率は、2年ごとに見直されます。このほど、兵庫県後期高齢者医療広域連合議会が、平成24～25年度の保険料率を取り決めました。個人ごとの保険料額は、7月中旬に通知します。

保険料率

	平成24・25年度	これまで
均等割額	46,003円	43,924円
所得割率	9.14%	8.23%

広域連合決算剰余金約31億円の全額活用と、兵庫県に設置している財政安定化基金から約68億円を取り崩し、一人当たりの保険料額の上昇幅が4,310円、伸び率6.09%に抑制されました。

保険料の試算方法



※「総所得金額等」とは収入額から控除額を引いた金額です。ここで言う控除額とは、公的年金等控除額、給与所得控除額、必要経費のことをいい、所得控除（社会保険料控除、扶養控除など）は含みません。

保険料の軽減

■均等割額

平成23年中の世帯（世帯主と世帯内の被保険者）の総所得金額等が一定の金額以下のかたは、次のとおり軽減されます。

総所得金額等（被保険者+世帯主）が次の基準以下の世帯	軽減割合（軽減後均等割額）
基礎控除額（33万円） 被保険者全員の各所得（年金所得は控除額を80万円として計算）が0円	9割（4,600円）
上記以外	7割（13,800円）→ 8.5割※（6,900円）
基礎控除額（33万円）+ 24.5万円×被保険者の数（被保険者である世帯主を除く）	5割（23,001円）
基礎控除額（33万円）+ 35万円×被保険者の数	2割（36,802円）

65歳以上の公的年金受給者は、総所得金額等から年金所得の範囲内で最大15万円を控除し、軽減判定されます

※本来は7割軽減ですが、軽減措置により平成24年度は8.5割軽減となります。

■所得割額

所得割額算定にかかる所得（総所得金額等—基礎控除額33万円）が58万円（年金収入のみの場合は211万円）以下のかたは、所得割額が5割軽減されます。

■被扶養者だったかたの軽減

制度に加入する前日に、会社の健康保険などの被用者保険の被扶養者だったかたは、当分の間、所得割額はかからず均等割額が5割軽減されます。さらに特例として、平成24年度は均等割額が9割軽減され、年額4,600円となります。

なお、国民健康保険・国民健康保険組合に加入されていたかたは対象にはなりません。

問 住民課年金・保険室 ☎82-0660 / 県後期高齢者医療広域連合事務局 ☎078(326)2021

3カ月以上在留の外国人に

住民票を作成します

住民基本台帳法、入管法などの改正に伴い、7月9日から短期滞在者などを除き、適法に3カ月以上在留し、住所がある外国人に対して住民票を作成します。

また、外国人登録証明書も廃止され、特別永住者証明書か在留カードが交付されます。対象者には5月中旬に仮住民票を送りますので、記載内容をご確認ください。

問 住民課戸籍・住民相談室

☎82-0660

平成24年度から26年度分の介護保険料

65歳以上のかたは基準月額5,100円に

第5期介護保険事業計画の見直しに伴い、介護保険料を改定し、平成24年度から26年度までの介護保険料が決定しました。65歳以上のかた（第1号被保険者）の保険料は、4月から基準月額5,100円となります。

介護保険は、国や県、町負担金と40歳以上のかたに納めていただく保険料を財源に成り立っています。そのうち65歳以上のかたに納めていただく保険料は、財源全体の21%を占めています。

今回改正の介護保険料は、平成24年度から26年度の3年間に必要な介護サービス量を想定し、保険料を決定しています。くわしくは5月号広報でお知らせします。

問 健康福祉課健康増進室 ☎87-8020

町職員の人異動

機構改革の概要

■企画防災課の室を変更
復興企画室とまちづくり防災室を再編し、「まちづくり企画室」と「防災対策室」に変更します。

■上下水道課の室を変更
上下水道管理室と下水道管理室を再編し、「管理運営室」と「事業推進室」に変更します。

人事異動

(一)内は、旧所属・職名など(正規職員のみ掲載。係名は省略)。

課長・室長級

▼総務課長 鎌井千秋(同課 総務人事室長) ▼税務課長兼 収納管理室長 橋本公六(同課長) ▼住民課長兼戸籍・住民相談室長 梶生隆弘(同課 年金・保険室長) ▼住民課付課長【にしはりま環境事務組合派遣】 舟引 新(同課付室長【同組合派遣】) ▼健康福祉

課長兼子育て支援室長 森下 守(建設課河川復興事業推進室長) ▼商工観光課長 横山芳巳(農林振興課農林水産振興室長) ▼生涯学習課長 和田 進(上下水道課下水道管理室長) ▼会計管理者兼会計課長 前澤敏美(商工観光課長兼商工振興室長) ▼議事事務局長 船曳 覚(建設課道路河川事業室長) ▼総務課総務人事室長 岡本隆文(同課財政室長) ▼総務課財政室長 藤木 卓(同課財政室)

▼企画防災課まちづくり企画室長 久保正彦(同課復興企画室長) ▼企画防災課防災対策室長 高見寛治(同課まちづくり防災室長) ▼住民課年金・保険室長 伊藤 真(税務課収納管理室長) ▼住民課付室長【クリーンセンター所長】 谷村忠則(農林振興課農業共済推進室) ▼健康福祉課社会福祉推進室長 敏蔭高弘(教育委員会教育課企画総務室) ▼健康福祉課健康増進室

長 平井直枝(同課同室) ▼農林振興課農林水産振興室長 小野功記(健康福祉課社会福祉推進室長) ▼農林振興課農業共済推進室長 横山哲也(健康福祉課健康増進室長) ▼商工観光課商工振興室長 真岡 伯好(同課同室) ▼商工観光課定住対策室長 森田善章(企画防災課まちづくり防災室)

▼建設課道路河川事業室長 谷口哲則(上下水道課下水道管理室) ▼建設課河川復興事業推進室長 加藤逸生(教育委員会教育課付室長【給食センター所長】) ▼上下水道課管理運営室長 西坂 守(同課 上下水道管理室長) ▼上下水道課事業推進室長 岡田義一(同課 上下水道管理室) ▼三日月支所長 塚崎康則(健康福祉課子育て支援室長) ▼教育委員会教育課付室長【給食センター所長】 田邊弘文(商工観光課定住対策室長)

副課長・副室長級

▼企画防災課まちづくり企画室 福本秀基(同課まちづく

り防災室) ▼企画防災課防災対策室 大永克司(同課まちづくり防災室) ▼健康福祉課子育て支援室 小西晴記(南光支所付三河出張所所長) ▼農林振興課地籍調査室 内山 昇(南光支所地域振興室) ▼商工観光課商工振興室 西坂 英和(上下水道課上下水道管理室) ▼上下水道課管理運営室 松井寿登司(同課下水道管理室) ▼西はりま文台公園 岡野章彦(上月支所地域振興室) ▼上月支所地域振興室 高見卓男(税務課町税対策室) ▼南光支所地域振興室 船引和範(農林振興課地籍調査室) ▼南光支所付三河出張所長 舟引通健(三日月支所地域振興室) ▼三日月支所地域振興室 伊東絹子(上下水道課上下水道管理室)

室長補佐級

▼総務課付兵庫県派遣 江見 秀樹(住民課年金・保険室) ▼総務課付宮城県山元町派遣 井土達也(教育委員会教育課企画総務室) ▼企画防災課

まちづくり企画室 幸田和彦(同課まちづくり防災室) ▼企画防災課まちづくり企画室 森田和樹(生涯学習課) ▼企画防災課防災対策室 和田 始(農林振興課農林水産整備室) ▼企画防災課防災対策室 古市宏和(同課復興企画室) ▼税務課町税対策室 三浦秀忠(企画防災課復興企画室) ▼住民課年金・保険室 垣内 克己(同課同室) ▼住民課年金・保険室 山西宏明(同課同室) ▼住民課付にしはりま環境事務組合派遣 東口和弘(上月支所地域振興室) ▼健康福祉課健康増進室 服部澄子(南光支所地域振興室) ▼健康福祉課健康増進室 衣笠和学(住民課付クリーンセンター)

▼商工観光課定住対策室 竹内せつみ(総務課総務人事室) ▼上下水道課管理運営室 竹内秀夫(健康福祉課健康増進室) ▼上下水道課管理運営室 大上 崇(同課上下水道管理室) ▼上下水道課事業推進室 梶本周作(同課下水道管理室) ▼上下水道課事業推進室



▼企画防災課まちづくり企画室 香嶋信行(建設課道路河川事業室) ▼生涯学習課 高見浩樹(企画防災課まちづくり防災室) ▼生涯学習課 大下順世(同課) ▼上月支所地域振興室 大上千佳(同支所同室)

係長級

▼総務課総務人事室 笹谷一博(住民課戸籍・住民相談室) ▼総務課総務人事室 田中美江(三日月支所地域振興室) ▼総務課広報室 福本純也(同課同室) ▼総務課広報室 原 井 誠(同課同室) ▼総務課付西播磨地域消防広域化協議会派遣 中村俊治(消防本部) ▼企画防災課まちづくり企画室 春國由起夫(同課復興企画室) ▼企画防災課まちづくり企画室 西田暁史(同課復興企画室) ▼住民課戸籍・住民相談室 藤本武司(健康福祉課社会福祉推進室) ▼住民課年金・保険室 谷本美沙(総務課総務人事室) ▼住民課環境衛生対策室 垣谷吉彦(企画防災課まちづくり防災室) ▼健康福祉課社会福祉推進室

主査級

▼企画防災課防災対策室 加藤裕輝(企画防災課付兵庫県派遣) ▼農林振興課地籍調査室 垣谷直宏(農林振興課農林水産整備室) ▼上下水道課

真島三雄(生涯学習課) ▼朝霧園主任栄養士 小林美由紀(同園栄養士) ▼農林振興課農林水産整備室 清水啓良(上下水道課下水道管理室) ▼農林振興課農業共済推進室 尾崎隆弥(同課同室) ▼上下水道課管理運営室 椿 誠(同課上下水道管理室) ▼上下水道課事業推進室 井戸耕一郎(同課下水道管理室) ▼上月支所地域振興室 仲村 歩(総務課総務人事室) ▼南光支所地域振興室 堀口文彦(上下水道課上下水道管理室) ▼南光支所地域振興室 寺本保彦(農林振興課農林水産振興室) ▼三日月支所地域振興室 阿山 くみ(上月支所地域振興室) ▼会計課 椿 博子(西はりま文台公園) ▼教育委員会教育課企画総務室 新井邦弘(農林振興課地籍調査室)

主事級

▼総務課総務人事室 永井裕也(会計課) ▼総務課財政室 松本和也(上下水道課上下水道管理室) ▼上下水道課管理運営室 山本 翼(同課上下水道管理室) ▼上下水道課管理運営室 寺田翔子(健康福祉課社会福祉推進室)

保育園

▼上月保育園長 井上恵子(徳久保育園長) ▼徳久保育園長 岡本美智子(上月保育園長) ▼任用保育園主任保育士 紙本須美子(石井保育園主任保育士) ▼石井保育園主任保育士 豊福浩子(任用保育園主任保育士) ▼江川保育園主任保育士 平井智美(久崎保育園主任保育士) ▼久崎保育園主任保育士 春国美穂(江川保育園主任保育士) ▼中安保育園主任保育士 江見力三(徳久保育園主任保育士) ▼任用

消防本部・消防署

主幹級

▼管理課 川村郁彦(同課)

課長補佐級

▼警防課 野村尚史(同課)

係長級

▼警防課 田村圭司(同課) ▼警防課 塩崎士郎(同課) ▼救急救助課 太田康弘(同課) ▼管理課 眞岡明信(警防課) ▼警防課 城内祥吾(救急救助課)

新採用職員

▼企画防災課まちづくり企画室 尾崎元紀 ▼税務課町税対策室 下尾光平 ▼健康福祉課社会福祉推進室 石原善明 ▼上下水道課事業推進室 国広 大樹 ▼三河保育園保育士 池田 彩

退職 (3月31日付)

▼坪内頼男(総務課長) ▼榊田利和(企画防災課付課長【播磨高原広域事務組合派遣】) ▼谷口行雄(住民課長兼戸籍・住民相談室長) ▼谷口茂博(住民課付課長【にしはりま環境事務組合派遣】) ▼野村正明(健康福祉課長) ▼保井正文(生涯学習課長) ▼廣瀬秋好(三日月支所長兼地域振興室長) ▼藤本明美(三日月支所地域振興室副室長) ▼長尾富夫(会計管理者兼会計課長) ▼大久保八郎(議会事務局長) ▼佐藤 勲(クリーンセンター主任環境整備員) ▼井上 昇(住民課付室長【クリーンセンター所長】) ▼高見一文(農林振興課農業共済推進室長) ▼和田昇子(商工観光課定住対策室副室長)

新着図書案内

2012.2.16～2012.3.15 受け入れ分の一部



「森の奥の巨神たち」「それでも3月は、また」「サムライ千年やりました」

●大人向けの本

- 後悔しない生き方 - 人生をより豊かで有意義なものにする30の方法 マーク・マチニック/著
- 日本の内閣総理大臣事典 塩田 潮/監修 辰巳出版
- 小さくても「人」が集まる会社 - 有益人材集団をつくる「採用マネジメント力」 西川幸孝/著 日本経済新聞出版
- 速書術 - できるビジネスマンの超効率アウトプット 午堂登紀雄/著 すばる舎
- 介護と看取り 結城康博/著 毎日新聞社
- 森の奥の巨神たち - ロボットカメラがとらえたアジアゾウの生態 鈴木直樹/著 角川学芸出版
- ポックリ、大往生。 - 現代に生きる『病家須知』『養生訓』の極意 丁 宗鉄/著 李白社
- 和布で作るエプロン、かっぱう着、ホームウェア プティック社

- 住宅・インテリアの解剖図鑑 松下希和/著 エクスナレッジ
- 「なぜ？」から始める現代アート 長谷川祐子/著 NHK出版
- 風が笑えば 俵 万智/著 中央公論新社
- それでも3月は、また 谷川俊太郎/ほか著 講談社
- ▲東雲の途 あさのあつこ/著 光文社
- サムライ千年やりました 岩井三四二/著 角川学芸出版
- ▲幸せになる百通りの方法 荻原 浩/著 文芸春秋
- 第五番 久坂部 羊/著 幻冬舎
- 中原を翔る狼 小前 亮/著 文芸春秋
- ★デッドエンド (ボディーガード工藤兵悟) 今野 敏/著 角川春樹事務所
- 一石二鳥の敵討ち (半次捕物控) 佐藤雅美/著 講談社
- 不知火の剣 (浮雲十四郎斬日記4) 鳥羽 亮/著 双葉社
- ★花酔ひ 村山由佳/著 文芸春秋
- その後とその後 瀬戸内寂聴/ほか著 幻冬舎
- 遅い男 J. M. クツツエー/著 早川書房

●子ども向けの本

- どうやって作るの? - パンから電気まで オールドレン・ワトソン/作 偕成社
 - ビッケと木馬の大戦車 ルーネル・ヨンソン/作 評論社
- ▲は図書館と上月図書室に、★は図書館と南光図書室に、■は図書館と三日月図書室にあります。

すべての市民のくらしを応援します

としょかん だより

佐用町立図書館 TEL 82-0874(おはなし) FAX 82-0313
 図書館 HP http://www.toshokan.town.sayo.lg.jp
 E-mail toshokan@town.sayo.lg.jp

4月8日(日)～14日(土) 館内特別整理を実施

3月号広報でもお知らせしましたが、通常の月末整理日には行えない所蔵図書の整理を行うため、4月8日(日)から14日(土)まで休館します。この期間中の返却は、さよう文化情報センター玄関にある返却ポストをご利用ください。

最近、返却された本が汚れていたり、線が引いてあったりするなど汚損・破損が目立ちます。図書は、雨・飲み物などに濡れないよう、また、ビデオやCDなどは火気に注意するなど十分注意してください。図書館の資料は皆さんのものです。大切に利用しましょう。

■おはなし会
 【小さい人(5歳以上)】
 ■日時 毎週日曜日
 午後2時～午後2時30分

図書館からお願い

は、貸出上限をなくして何冊でも借りることができ、通常1週間貸出の新聞雑誌も、2週間借りていただけます。また、各文化センター(会館)図書室は、特別整理期間中も通常通り開館していただきますので、ご利用ください。

図書館カレンダー

4月 April 卯月							5月 May 皐月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	6	7	8	9	10	11	12
8	9	10	11	12	13	14	13	14	15	16	17	18	19
15	16	17	18	19	20	21	20	21	22	23	24	25	26
22	23	24	25	26	27	28	27	28	29	30	31		
29	30												

※色文字の日は休館日です。開館時間は午前10時～午後6時

■対象 幼児・小学生
 ■申し込み 不要
 ■場所 図書館おはなしコーナー

としよかんボランティア「あそびせ隊」のおはなし会
 ■日時 毎週土曜日
 午後2時～午後2時30分
 ■場所 図書館おはなしコーナー

■4月のおはなし
 「屋根がチーズでできた家」
 ■大きい人(小学3年生以上)
 ■日時 毎週日曜日
 午後2時30分～午後3時
 ※4月は「絵本の会」を開催します

佐用クリーンセンター ゴールデンウィークの業務

ゴールデンウィーク期間中、次のとおり業務を行います。

祝祭日	4月						5月					
	25日	26日	27日	28日	29日	30日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
ごみの収集	○	○	○	休	休	○	○	○	○	○	休	休
センター搬入受付	○	○	○	休	休	○	○	○	○	○	休	休

直接搬入

■受付：月～金曜日の午前9時～午後4時30分(土日休業)
 ■処理手数料：100*まで300円、以降100*ごとに300円加算

■搬入区分 【もえるごみ】【もえるごみ粗大品(50*以上)】【ふとん・衣服・布類】【缶・ビン】【家電・金属類】【陶器・ガラス類】あらかじめ分別して搬入してください。

※処理ができないごみや搬入方法は、町公式ホームページをご覧ください。または佐用クリーンセンターへお問い合わせください。

☎ 佐用クリーンセンター ☎ 82-0293

ママプラザだより

出会うの場として

「皆さん、子育てを楽しんでいますか」。親であれば、だれもが子育てに不安や戸惑いを感じています。子育てが苦痛で日々悩み、せつなく授かった子どもがいとしく思えない。それはとても悲しいことです。子どもを愛し、自分の子育てに拍手が送れたら、どんなに幸せなことでしょう。

お母さんの心の状態が、「子育てを楽しむこと」に大きく影響を及ぼします。心に余裕を持たせるためには、人とつながり、気持ちを共有することが大切です。お互いに知恵を出し合うことで、子育てに対するヒントが見えてくるかもしれません。ママプラザは、その「出会うの場」です。ママプラザでは、子育て中の仲間が親子活動を通して

て子どもとの触れあいを学んだり、悩みを打ち明けた援し、頑張りを認め合いながらともに成長します。もちろん、スタッフもお手伝いします。みんな楽しく笑顔で子育てしませんか。

平成24年度 ママプラザ開講式

- とき 4月26日(土) 午前10時30分～
- ところ さよう子育て支援センター
- 対象 子育て中の親または家族

- ☎ キラキラっ子ママプラザ 82・4108
- ☎ ビスラっ子ママプラザ 86・1153
- ☎ ひまわりっ子ママプラザ 78・0264
- ☎ みかづきっ子ママプラザ 79・3788

行事カレンダー

- デイ・ケア
(精神障がい者社会復帰訓練事業)
4月11日㊤
26日㊤
5月9日㊤
午後1時30分～午後3時30分
場所：佐用町保健センター
☎健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020
- こころのケア相談日 (要予約)
4月6日㊤ 午後1時～午後3時
場所：龍野健康福祉事務所
- 若者の心と体の相談 (要予約)
4月6日㊤ 午後1時～午後3時
場所：龍野健康福祉事務所
- ☎龍野健康福祉事務所
☎0791 (63) 5142

赤ちゃん和妈妈の行事

- ★1歳6カ月児健診
(平成22年8月～平成22年9月生まれ)
4月17日㊤ 午後1時00分～
 - ★ヨチヨチ健康相談 (平成23年4月生まれ)
4月20日㊤ 午後1時30分～
 - ★4カ月児健診 (平成23年12月生まれ)
4月23日㊤ 午後1時30分～
 - ★すくすく健康相談離乳食教室
5月10日㊤ 午前10時～ (平成23年10月生まれ)
 - ★0歳児クラス (2か月～1歳未満)
5月7日㊤
2か月～6か月児 午前10時30分～正午
7か月～1歳未満児 午前10時～午前11時30分
 - ★すてきなママになるための教室 (妊婦)
5月7日㊤ 午前10時～
- いずれも場所はさよう子育て支援センター

特定健診を受診しましょう

- 国民健康保険に加入されているかたへ
町では、生活習慣病予防や疾病の早期発見を目的として、40歳～74歳の国民健康保険加入者に特定健康診査と、生活習慣改善が必要なかたに特定保健指導を実施します。
内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)は、様々な生活習慣病を引き起こします。生活習慣病とは、糖尿病、高血圧、高脂血症(脂質異常)など。進行すると動脈硬化を引き起こし、やがては心臓病や脳卒中など深刻な合併症を引き起こします。
特定健康診査を受けることは、自分の生活習慣病の発症リスクや、総合的な健康状態を知るチャンスです。
- 他の医療保険に加入されているかたへ
後期高齢者医療保険に加入のかた、39歳以下の町内在住のかた、生活保護を受給しているかたは、どなたでも受診できます。また、全国健康保険協会や職場の健保組合などの加入者も受診できる場合があります。くわしくは3月号広報と同時に配布した「平成24年度の特定健診とがん検診等のご案内」をご覧ください。
- 申し込み・お問い合わせ 住民課年金・保険室 ☎82-0660

ポリオワクチン
投与日程

実施日	実施場所
5月10日	さよう子育て支援センター
5月17日	南光文化センター
5月31日	上月保健福祉センター

- 実施時間
午後2時～午後3時
- 注意事項
①ポリオ予診票(白色)に必要な事項を記入し、母子健康手帳を持って、都合のよい会場へ時間厳守でおこしください。
②ポリオワクチンを飲んだ後は、1か月間、他の予防接種は受けることができません。ご注意ください。

満3歳になったら日本脳炎ワクチンを受けましょう

☎健康福祉課健康増進室
☎87-8020

健康

子宮頸がんを防ごう

■子宮頸がんとは

子宮がんには2種類あり、子宮体部にできる子宮体がん、子宮の入り口(頸部)にできる子宮頸がんがあります。子宮頸がんは若い世代に多いがんで、20～30代に急増しています。妊娠をきっかけに初めて産婦人科を訪れて発見されることも多く、中には妊娠を途中で諦めなくてはならなかったり、赤ちゃんは無事に生まれてもお母さんが亡くなってしまうケースもあります。

■原因はウイルス

子宮頸がんの原因のほとんどは、発がん性HPV(ヒトパピローマウイルス)の感染です。このウイルスは特別な人だけが感染するのではなく、多くの女性が一生のうち一度は感染するような、ごくありふれたウイルスです。

このウイルスには約15種類のタイプがあり、その中でも子宮頸がんから多く見つかったタイプのウイルスに対して、ワクチンが開発されています。

■感染前にワクチン接種を

ウイルスに感染する前の10代前半にワクチンを接種すると、子宮頸がんの発症を効果的に予防することができます。

町では、子宮頸がんワクチンの予防接種費用の助成をしています。平成24年度に新たに対象となるのは、平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれのかたです。必ず受けるようにしてください。またワクチンでは予防できない型のウイルスもあるため、定期的に子宮がん検診を受けましょう。

食育

健康や成長のために栄養バランスを考えよう

「主食・主菜・副菜」を大切に

「主食・主菜・副菜」を意識するとバランスの良い食事につながります。

特に朝食は一日の始まりです。おにぎりやパンだけでなく、味噌汁や果物、夕食のおかずなどを利用して、「主食・主菜・副菜」がそろった食事を心がけましょう。

■主食・主菜・副菜とは

主食：ごはん、パン、麺など、主にエネルギー源となるものです。

主菜：魚、肉、卵、大豆製品を使用したおかずで、主にメイン料理になります。体を作るたんぱく質を多く含む食品を使った料理です。豆腐や納豆なども主菜になります。

副菜：野菜やきのこ、海藻などを使用したおかずです。体の調子を整えるビタ

ミン・ミネラル・食物繊維を含みます。

■外食でも主食・主菜・副菜の組み合わせを

主食・主菜・副菜の考え方は、家庭の食事だけでなく、外食などを利用する場合にも心がけることが大事です。ビーフカレーを注文するときには、副菜になる野菜が少ないので、野菜たっぷりのサラダを加えましょう。

■主菜を適量食べるポイント

主菜は、原則として毎食1品までにしましょう。揚げ物など油を使った料理は、エネルギーが高くなります。1日1品までにしましょう。

皆さんも健康や成長のために栄養バランスを考えながら、「主食・主菜・副菜」の3品がそろった料理選びに挑戦してください。

くらしの情報

Information

お知らせ

今月の納税

固定資産税第1期分

納期限 **5月1日(火)**

口座振替日は5月1日(火)

問 税務課 町税対策室
☎ 82-0662

今月の納税相談日

4月20日(金)

■受付時間

午前8時30分～午後5時

■受付場所

役場本庁税務課
災害・盗難・疾病・失業
や廃業などで納期限までに
町税が納められない場合は、
納税相談に応じます。

問 税務課 収納管理室
☎ 82-0662

お知らせ

小児慢性特定疾患医療

受給者証更新手続

小児慢性特定疾患医療受給者証をお持ちで、8月以降も交付希望のかたは、更新申請が必要です。対象者に申請書を個別に送付しますが、5月上旬までに届かない場合は、ご連絡ください。

■受付期間 (土日・祝日は除く)

5月1日(火)～6月29日(金)

■受付場所・お問い合わせ

龍野健康福祉事務所
地域保健課
☎ 0791 (63) 5686

募集

平成24年度第1回 兵庫県警察官募集

受付期間 4月22日(日)まで

■試験日 5月13日(日)

■一般選考

①【男性270人・女性15人】

S51.10.2以降生まれで、4年制大学既卒のかた、またはS52.4.2以降生まれで、H25.3までに卒業見込みのかた。

②【男性30人・女性5人】

S51.10.2～H6.10.1生まれで①以外のかた (H25.3までに高等学校卒業見込みのかたを除く)。

■特別選考

【情報処理2人】

一般選考①と同じ

【武道①・②あわせて4人】

① S62.10.2以降生まれで、4年生大学既卒のかた、またはS63.4.2以降生まれで、H25.3までに卒業見込みのかた。

② S62.10.2～H6.10.1生まれで①以外のかた (H25.3までに高等学校卒業見込みのかたを除く)。

■採用時期

既卒者 10月上旬以降

女性及び卒業見込者 来々年4月上旬以降

■その他 情報処理、武道区分は専門の資格などが必要です。

問 佐用警察署警務課

☎ 82-0110

お知らせ

消防設備士・危険物取扱者 試験案内

■消防設備士

第1回		
試験日	8月4日(土)	5日(日)
種類	甲種特類 甲種第1～5類 乙種第1～5類 及第7類	乙種 第6類
郵送持参 受付期間	6月18日(日)～ 6月28日(金)	
電子申請 受付期間	6月15日(金)～ 6月25日(日)	

■危険物取扱者

第1回		
試験日	6月17日(日)	
郵送持参 受付期間	4月24日(火)～ 5月8日(土)	
電子申請 受付期間	4月21日(土)～ 5月5日(土)	

【共通事項】

■試験場所

県立大学姫路書写キャンパスほか

■受付方法 郵送、持参または電子申請

■郵送・持参の受付場所

〒650-0011

神戸市中央区下山手通5-12-7 協和ビル5階

(財)消防試験研究センター
兵庫県支部

各受付最終日消印有効

持参は土・日・祝日を除く
午前9時～午後5時

■電子申請・受付方法

消防試験研究センターのホームページを参照してください。各受付開始日の午前9時から申請最終日の午後5時まで。

(<http://www.shobou-shiken.or.jp>) 参照

問 消防署 ☎ 82-3874

お知らせ

姫路子ども家庭センター 仮庁舎に移転

庁舎建替のため、下記のとおり仮設庁舎にて業務を行います。

■仮設庁舎所在地

〒670-0942

姫路市日出町3丁目24-2

■移転期間

平成25年2月まで(予定)

問 姫路子ども家庭センター

☎ 079-240-7862

お知らせ

町管理の

防犯灯をLED化

町では、宝くじの収益金の一部を使って、町が管理している防犯灯を、現在の蛍光灯から長期間球の取り替えが不要なLED灯へ移行を進めています。

LED防犯灯は、発光ダイオードを使用したもので、蛍光灯に比べ、長寿命で低消費電力の防犯灯です。

問 企画防災課まちづくり企画室
☎ 82-0664

お知らせ

西播磨県民局・龍野商工会議所共催 中小企業融資制度説明会

■日時 4月20日(金)
午後2時～

■場所 龍野商工会議所

■募集人数 30人

※希望者に個別相談を実施します。お気軽にご相談ください。

問 商工観光課商工振興室

☎ 82-0670

iii人のうごき

3月15日現在()内は前月比

人口 19,559人(△78)
男 9,365人(△32)
女 10,194人(△46)
世帯数 7,153戸(△19)

3月中の移動
出生 7人 死亡 34人
転入 20人 転出 71人

お誕生おめでとう

2月16日から3月15日届出分 敬称略
名前 保護者 自治会

個人情報のため非公開

お悔やみ申し上げます

2月16日から3月15日届出分 敬称略
名前 年齢 自治会

個人情報のため非公開

名前 年齢 自治会

個人情報のため非公開

佐用チャンネル
放送更新日

4月6日(金)
20日(金)

■ちょうみんカレンダー

4月上旬～5月上旬

月日	曜日	内容	場所	時間
4/8	日	佐用町桜まつり	笹ヶ丘公園	10:00～14:00
12	木	高年大学南光教室開講式	南光文化センター	10:00～
13	金	光都チューリップフェア	13号をご覧ください(27日(金)まで)	
17	火	高年大学三日月教室開講式	三日月老人福祉センター	10:00～
		高年大学上月教室開講式	上月文化会館	10:00～
			佐用保健センター	
18	水	行政相談	上月支所	13:00～15:00
			南光文化センター	
			三日月文化センター	9:00～11:00
19	木	高年大学佐用教室開講式	さよう文化情報センター	10:00～
			宿場町ひらふくまつり	
22	日	光都ふれあいウォーク	光都プラザフリーマーケット	13号をご覧ください
29	祝	西播磨フロンティア祭		
30	月	スプリング8施設公開		

佐用町の誇り

皆田紙の歴史

佐用町の紙づくり — その2



※前号からの続きです。

皆田紙は、室町時代から明治時代まで皆田地区をはじめ、上月地域の各地で行われていた製紙業です。しかし、いつ、誰によってもたらされて流通するようになったのか、その由来まではわかっていません。

皆田紙の歴史は古く、文明七(1475)年、奈良県興福寺にあった大乗院だいじょういんの法会ゆいまえん(維摩会)の記録に記述しているものが最古の記録として残っています。このころには皆田紙が奈良まで流通していることがわかり、その紙質は厚紙であったことがわかっています。

江戸時代初めごろには、赤穂・浅野家の領地であった皆田村から中山村で紙がすかれていました。江戸時代中ごろ以降には上月地域の各地ですかれ始め、1800年代には三日月・森家の領地であった大日山や上秋里、下秋里、西新宿でも盛んにすかれており、桜山や岡山県の五名などでも行われていたようです。また、鳥取県八頭郡佐治村の西尾半右衛門が、皆田村から紙すき技法を習得し、村に帰って紙すきを行ったという伝承の話も残っています。

なお、江戸時代の紙のカタログ『紙譜』には、「播磨海田」とありますが、他の生産地にも「岩国海田」などと記述があることから、このころには、皆田紙が厚地の紙種名として、広く認知されていたのではないかと考えられています。

しかし、江戸時代に最盛期を迎えていた製紙も、明治には洋紙が普及しはじめ、皆田地区では明治35年頃に製紙業が終わってしまったようです。

(※皆田和紙については、不定期で次号以降も掲載を予定しています。)

問 教育委員会 ☎ 82-2424

編集後記

◆「忘れないでほしい」。東日本大震災の被災地で支援活動を行った谷口さんが、多くの被災者から聴いた声です(関連記事8ページ)。◆震災発生から1年。避難者はいまだに34万人を超えます。原発事故などの影響で、必ずしも被災地の復興が進んでいないと言いきれません。しかし、徐々に震災の記憶の『風化』が進んでいる。現地の声は、そう感じる被災地の切実な思いです。◆私たちに、いま何ができるか。もう一度、一人ひとりが考えて行動する。それが復興する力につながる。⑤強く信じています。



つむぎ 久保紡生ちゃん つきこ 久保月子ちゃん 久保ことみちゃん

4月から1年生のことみ、とても明るく元気な紡生、みんなのまわりをちょこちょこと歩いて笑っている月子。3人兄弟元気いっぱい大きくなあれ!

星空バンザイ

西はりま天文台公園

生命が存在する
のか?
謎の惑星『火星』



火星

この時期、日没後、空高くにひときわ赤く輝く天体があります。火星です。現在の火星は乾いた寒い世界ですが、かつては温暖な時期があり液体の水があったのではないかと考えられています。

その根拠は、水が流れたような地形があること、水のなかで堆積してできたと考えられる岩が見つかったこと、水のあるところでできやすい鉱物が見つかったことなどです。

また、レーダーを使った地下の観測からも、かつて火星に大規模な海が広がっていたと考えたと説明がつきやすい結果が得られたという発表が、つい数カ月前にもありました。でも、「その水はどこにいったのか?」「生命存在の可能性は?」といった謎は残ったままです。赤い惑星をめぐる科学者たちの探求はまだ続きます。

西はりま天文台公園 嘱託研究員 高橋 隼

天文クイズ

火星には氷が存在します。その氷の主成分と考えられているのは、次のうちどれでしょう?

- ①窒素とヘリウム ②水と二酸化炭素(ドライアイス)
- ③牛乳とバニラアイス

【応募方法】 はがき、またはFAX・メールで住所、お名前、年齢、電話番号、答えを記入し役場広報室まで送ってください。正解者の中から抽選で3人のかたに景品を送ります。なお、発表は景品の発送をもって当選者のかたにお知らせします。